

松山市特例奨学生募集要領

松山市教育委員会

1. 目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学業に必要な収入が大幅に減少し、修学が困難な方に対し、学費など修学に必要な費用を貸与し、学業を継続することができるよう支援します。

2. 応募対象者

市内に居住している方、又は本市出身の方^(※1)で市内外の大学・短期大学・大学院・高等専門学校(第4・5学年)・専修学校(専門課程)に通う学生

(※1) 募集開始時現在、市内に1年以上居住している方の子弟であり本市で前期又は後期中等教育課程^(※2)を修了した方

(※2) 前期中等教育とは中学校、後期中等教育とは高等学校に相当します。

3. 貸与の条件

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、アルバイト収入や家庭からの援助(仕送り等)が半減し、経済的理由により修学して学業を継続することが困難になっている方

(2) 連帯保証人1名が必要です。

※連帯保証人は、独立した生計を営む成年者で、住民税(市・県民税)又は固定資産税が賦課され、かつ、これらを滞納していない方。

◎ 既に他の奨学金の貸与を受けている方も利用可能です。

4. 貸付金額

30万円	50万円	70万円	90万円	110万円
------	------	------	------	-------

上記の中から、在籍している大学等の学費など修学に必要な費用^(※3)に応じ無利子で貸与します。不明点があればご相談ください。

(※3) 修学に必要な費用とは、学費に限らず、学校に通いながら学業を続けていくための必要経費のことです。

5. 予定人数 200人程度

6. 応募手続(提出書類)

下記の書類提出が必要ですので、募集期間内に下記提出先まで直接持参又は郵送してください。

ただし、本市出身の市外転出者や市外出身の本市在住者は、状況により追加書類が必要になる場合がありますので、あらかじめご相談いただきますようお願いいたします。

① 松山市特例奨学資金貸付申請書(特第1号様式(その1))

※20歳未満の方は、保護者の承諾が必要です。

② 申告書(特第1号様式(その2))

③ 松山市特例奨学資金借用証書(特第2号様式)

④ 松山市特例奨学資金返還計画書(特第3号様式)

⑤ アルバイト収入や家族等からの援助(仕送り等)が半減したことがわかる給与明細書や振込口座の写し等(昨年12月以降の連続した2か月分と新型コロナウイルス感染症の影響後の連続した2か月分で50%以上減少したことがわかるもの)

⑥ 通学している大学等の在学証明書

⑦ 本籍が記載された申請者本人の住民票(原本)

⑧ 連帯保証人の印鑑証明書

⑨ 連帯保証人の住民税又は固定資産税の納税証明書(原本)

『納税証明書』(平成31年度(平成30年分)の住民税又は固定資産税の納税額が記入されたもの)

⑩ 奨学資金口座振替依頼書

(裏面へ続く)

◎追加書類の例

- ・保護者の住民票等・・・※市外居住者等
- ・借入申請者が居住する住居の賃貸借契約書の写しや領収書等
- ・松山市特例奨学生等異動届

<p><提出先> 〒790-0003 松山市三番町六丁目6番地1（市役所第四別館3階） 松山市教育委員会 学校教育課 奨学金担当</p>
--

郵送される場合は、封筒の表に「松山市特例奨学資金貸付申請」と朱書きしてください。

7. 募集期間

令和2年7月9日（木）～12月28日（月）午後5時15分まで

（郵送でお申し込みの場合は、12月28日の当日消印有効）

8. 貸与の決定

- （1）申請を受理後、審査を経て貸与及び貸与額を決定します。
- （2）貸与決定者には『松山市特例奨学資金貸付決定通知書』を、貸与不承認者には『松山市特例奨学資金貸付不承認通知書』を郵送します。

9. 奨学資金の返還

奨学資金は、大学等を卒業又は退学等した日の属する月の翌月から起算して15年の期間内に償還するものとし、月賦、半年賦又は年賦の方法により返還してください。ただし、卒業後、3年間は無条件で猶予します。

10. その他

- （1）返還が終了するまで申請書に押印した本人の印鑑を使用しますので、大切に保管してください。
- （2）申請書は、ボールペン等の消えないペンでご記入ください。
- （3）申請書や申告書、借用証書、返還計画書等の本人氏名、保護者氏名、連帯保証人氏名欄は、本人の署名が必要です。また、押印に「インク浸透印（※シャチハタ等）」は使用できません。
- （4）**申請書等の署名欄の「氏名」や借用証書の「金額」訂正は不可です。ご注意ください。**なお、申請書に記入した内容（署名欄の氏名以外）を訂正する場合は、二重線を引き、その上に申請者本人の印鑑（申請書に押印したものと同一印）を押印してください。修正液の使用は不可です。
- （5）申請書を直接提出される場合は、申請書に押印した特例奨学生の印鑑をご持参ください。書類に不備があった場合、訂正印として使用します。
- （6）ご提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
- （7）申請書等関係書類は、下記の問い合わせ先、市内の大学等に置いています。
また、松山市のホームページからもダウンロードできます。

松山市特例奨学資金貸付制度

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kosodate/gakkokyoiku/syougaku/tokureisyougaku.html>

<お問い合わせ先>

松山市教育委員会 学校教育課（市役所第四別館3階） 奨学金担当 TEL：089-948-6869

松山市特例奨学資金貸付申請書

年 月 日

（宛先）松山市教育長

〒 ー

本人 住所 _____

フリガナ
氏 名 _____ 印

〒 ー

保護者 住所 _____
（未成年の場合）

フリガナ
氏 名 _____ 印

松山市特例奨学資金の貸付を申請します。

本人	現住所	〒 ー				
	フリガナ 氏 名 (生年月日)	(平成 年 月 日生)			連絡先	本人（携帯電話）
						家族等（携帯電話）
					自宅電話等	
人	在籍している	学校名			入学年月 年 月	
	学校・学部	学部・コース名等			卒業予定年月 年 月	
対象者区分	区分	<input type="checkbox"/> 現在松山市に居住している <input type="checkbox"/> 松山市内に1年以上居住している者の子弟かつ松山市で前期又は後期中等教育を修了している		卒業した学校等	中学校	
					高等学校	
					(資格検定等)	
家庭状況	氏 名	年齢	続柄	住 所	職業等	備 考

申 告 書

住所				氏名	㊤
1. 確認事項 (下記のうち該当する項目の□にチェックを入れてください。)					
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が大幅に減少し、修学のための費用に困っている。 <input type="checkbox"/> 大学や専門学校等による修学を継続し、卒業を目指している。					
奨学資金借用希望 (希望金額に○印を付けてください。)	30万円	50万円	70万円	90万円	110万円
2. 修学に必要な費用					(単位:円)
年間の学費(㉠)			㉠のうち不足する学費(㉡)		
㉡以外で不足する修学費 及びその主な内訳					
3. 収入の減収状況 (昨年12月以降の連続した2か月分とコロナ影響後の連続した2か月分の収入状況)					(単位:円)
収入の種類	影響前の月収(2月間)(※1)		影響後の月収(2月間)(※2)		
該当年月	年 月	年 月	年 月	年 月	
家族等からの援助 (仕送り)	①	③	⑦	⑨	
勤労収入 (アルバイト等)	②	④	⑧	⑩	
奨学金					
その他					
合計					
減収率	減収率(%) = $[1 - \{(\text{㉡} + \text{㉠} + \text{㉢} + \text{㉣}) \div (\text{㉠} + \text{㉡} + \text{㉢} + \text{㉣})\}] \times 100$				
概要	※申請者自身の修学費負担状況や減収に至った状況を詳細に記入。				

(※1) 新型コロナウイルス感染症が影響する前の月収額を記入してください。

(※2) 新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった2月間の月収額を記入してください。

また、影響前及び影響後ともに給与明細書や振込通帳等金額がわかるものの写しを添付してください。

㊟第2号様式

年 月 日

(宛先) 松山市教育長

松山市特例奨学資金借用証書

金額								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

私は、松山市特例奨学資金貸付要綱の規定に基づき、上記金額を借用いたしました。
なお、奨学資金の返還については、同要綱に従い、松山市特例奨学資金返還計画書のとおり滞りなく返還いたします。

(〒 -)

本人

住所

(方書)

フリガナ

氏名

印

(Tel - -)

(〒 -)

連帯保証人

住所

(方書)

フリガナ

氏名

印

本人との続柄

(Tel - -)

(注) 連帯保証人は、印鑑登録を受けている印鑑を押印し、その印鑑登録証明書を添付すること。また、住民税又は固定資産税の納税証明書を併せて添付すること。

特例奨学資金の返還について（記入前にお読みください。）

（返還計画）

1. 返還につきましては、「松山市特例奨学資金返還計画書」（㊟第3号様式）により返還計画を立てていただき、本借用証書とともにご提出ください。

（返還期間）

2. 返済期間は大学等を卒業又は退学をした月の翌月から、最長15年まで設定できます。なお、大学等を卒業又は退学をした月の翌月から3年間は返還を猶予できます。

（返還）

3. 返還は月賦、半年賦、年賦から選択できます。また口座引落、納付書払が選択できます。

（納期限）

4. 納期限は、月賦については毎月、半年賦については6カ月ごとに希望された月、年賦については希望された月のそれぞれ月末です。なお、月末が土日祝日の場合は翌営業日が納期限になります。

（返還方法）

5. 返還方法は口座引落又は納付書払が選択できます。口座引落の場合は希望月の月末に指定された口座から引き落とします。また納付書払の場合は、定期的に納付書を郵送しますので、納期限までに納付書裏面の取り扱いのできる金融機関等で納付してください。

（一括返還等）

6. 一括返還、一部繰上返還を希望される場合は学校教育課 奨学金担当までお問い合わせください。

（督促等）

7. 返還期日を過ぎても返還がない場合は、督促の通知及び未納分の納付書を送付しますので、督促納期限内に早急に払い込みをしてください。

（連帯保証人への連絡等）

8. 滞納が続き、本人から返還がない場合、連帯保証人へ連絡・請求を行うことや、法的措置を取る場合があります。

松山市特例奨学資金返還計画書

(宛先) 松山市教育長

年 月 日

(〒 -)

本人住所

(方書)

フリガナ

氏名

印

貸付を受けました松山市特例奨学資金は、下記の方法により返還します。なお、返還に関し個人住民税の課税状況について税務関係当局に報告を求めることに同意します。

貸付総額	円		
卒業予定年月	年 月		
猶予期間 (3年間)	年 月から 年 月まで		
返還期間	年 月から 年 月まで		
返還方法	年 賦 (返還月 月) ¥ 円 (最終回 ¥)	半年 賦 (返還月 月 月) ¥ 円 (最終回 ¥)	月 賦 ¥ 円 (最終回 ¥)
備考	返還方法 (口座引落・納付書)		

上記のとおり誠実に返還させることを連帯保証いたします。

年 月 日

(〒 -)

連帯保証人

住所

フリガナ

氏名

印

(注) 連帯保証人は、印鑑登録を受けている印鑑を押印し、印鑑証明書を添付すること。

(奨学生番号)

奨学資金口座振替依頼書

年 月 日

あて先 松山市教育長

本人 (〒 -)

住 所 _____

(マンション名等)

フリガナ

氏 名 _____ 印

電 話 (- -)

松山市奨学資金を下記の預金口座に振込していただくよう依頼します。

記

■共通事項 (必須事項)

振込先 金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 支所 <input type="checkbox"/> 出張所
フリガナ		
口座名義人		

■ゆうちょ銀行以外の方は、こちらにご記入ください。

(ゆうちょ銀行以外) 預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	/					
		<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>						

■ゆうちょ銀行の方は、こちらにご記入ください。

(ゆうちょ銀行) 預金種目	<input type="checkbox"/> 総合口座 <input type="checkbox"/> 通常貯金 <input type="checkbox"/> 通常貯蓄貯金	記号	番号														
		<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>									<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>						

※印鑑は「松山市特例奨学資金貸付申請書(第1号様式)」で使用した印鑑を押印してください。

※依頼書上部の申請者の本人署名は訂正できません。

※口座は申請者本人名義の金融機関の口座を指定してください。

※口座番号等が確認できる、通帳の表紙裏の見開きページのコピーを添付してください。

松山市特例奨学生等異動届

年 月 日

(宛先) 松山市教育長

(〒 ー)
本人 住所・方書 _____

フリガナ
氏名 _____ 印
(Tel ー ー)
【奨学生番号 _____】

(〒 ー)
連帯保証人 住所・方書 _____
(連帯保証人の変更
の場合記入)
(本人との続柄 _____) フリガナ
氏名 _____ 印
(Tel ー ー)

年 月 日付で貴殿と交わした金 _____ 円の借用証書につきまして、
下記のとおり異動しましたのでお届けします。

本人に関する異動

変更事項	旧	新
氏名		
住所	〒	〒
連絡先		
申請印		
学籍	退学・休学・留年・停学・転学	卒業見込 年 月
異動年月日	年 月 日	理由等

連帯保証人に関する異動

変更事項	旧	新
氏名		
住所	〒	〒
連絡先		
異動年月日	年 月 日	理由等

(注1) 借用証書提出後における連帯保証人の変更の場合 新連帯保証人の印鑑登録を受けている印鑑を押印し、その印鑑登録証明書を添付すること。また、住民税又は固定資産税の納税証明書を併せて添付すること。

(注2) その他の異動の場合 異動に関して教育長が必要と認める書類を添付すること。

(注3) 住所を変更した方は、新住所で記入して下さい。